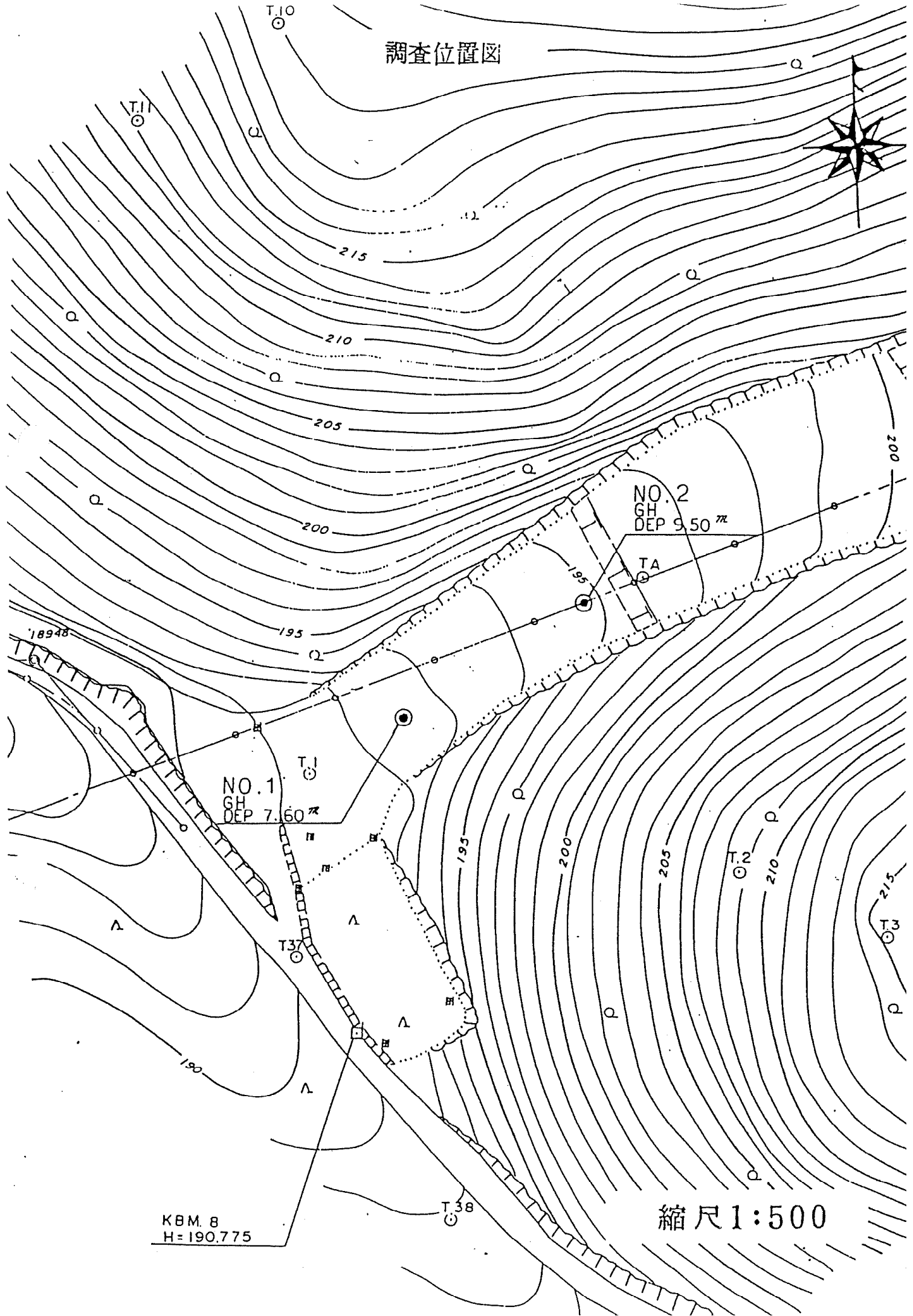


別紙 1-3 土質データ

調査位置図



NO.1
GH
DEP 7.60 m

NO.2
GH
DEP 9.50 m

KBM. 8
H=190.775

縮尺 1:500

二 質 柱 状 区

調査名・調査地点 荏山町最終於分場地質調査

調査年月日 1923 年 1 月 1 日

調査担当者 羽石義晴

ボーリング孔：46 /

孔内水位 調査最内径に46m

調査地 渡辺久雄

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録		標準貫入試験				試料採取						
				土質記号	土質名	色	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cm 打撃回数 10 cm 20 cm 30 cm	N 値	試料番号	深さ m	採取方法		
1		0.70	0.70	△	表土	暗茶褐色	若干、有機物混入、 延効花混入。	1.15	3	1/12	1/10	1/8	0	1-1	0.70	
2		2.50	1.80	△	ローム (火山灰質粘土)	茶褐色	細粒火山灰が基礎工化 した点。 やや腐質である。	1.45 2.15	3	1/12	1/10	1/8	10	1-2	1.52	
3				△				2.45	6	2	2	2	20	1-3	2.52	
4				△			粒径φ40mm程 度火山灰質粘土・泥合 土層、最大φ100mm 程度、巨礫を含む。	2.15 2.45	50/19	19	20/3	11/0 (灰泥)	30	1-4	4.00	
5				△	凝灰角礫 (岩)	黄茶褐色	練肉状、火山灰質角礫 4.75'1'用詰り、径120 完全(粗貨)	4.32 5.15	50/7	10/7	40/0 (灰泥)		40	1-5	6.00	
6				△			凝灰、堅硬質、φφ6mm 径以上巨礫(岩塊)・ 角(4)火山灰質粘土・ 石灰土等、φφ2.10mm 以下	5.22 6.10	50/7	50/0 (灰泥)	50/0 (灰泥)		50	1-6	2.60	
7		7.60	5.10	△				7.60	50/7	50/0 (灰泥)	50/0 (灰泥)		50			
8																
9																
10																
11																

狀

19482 m

調査年月日 63年1月29日~63年2月1日

2

孔内水位。調查範圍內：1.1~1.2m

周允坦当者 习石义晴，渡旦欠堆

[illegible]